

株式会社ブロードリーフ
証券コード:3673

第15期中間 ビジネスレポート

BUSINESS REPORT

2023年12月期 | 2023年1月1日 >>> 2023年6月30日



<https://www.broadleaf.co.jp/>



TOPメッセージ

株主の皆様には平素より格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

当社グループは、企業理念の「感謝と喜び」および社名に込められた想いの実践を通じて、お客様の事業継続や事業創造に貢献するための活動を行い、中期経営計画(2022 - 2028)に取り組んでいます。計画最終年度となる2028年12月期の業績計画を以下と設定し、2つの成長戦略である「クラウドの浸透」と「サービスの拡張」を推進しています。

連結売上収益 **325億円**

営業利益 **130億円**(営業利益率40%)

親会社の所有者に帰属する当期利益 **80億円**

計画初年度である前期(2022年12月期)は、売上収益を高成長させる基盤作りとして、クラウドソフトウェアの提供を開始し、月額サブスクリプション型の収益体制にしました。計画2年目となる当期(2023年12月期)は、お客様のDXにつながるクラウドソフトウェア等の提案を積極的に行うことで、月額サブスクリプションでの提供数が大きく増加し、ストック売上の積上げが順調に進み、売上収益は成長トレンドに転換しています。

2023年12月期上期(2023年1月1日～2023年6月30日)においては、主力商材であるクラウドソフトウェア『cシリーズ』を中心に月額サブスクリプション型ソフトウェアの販売を強化した結果、お客様総数が増加することで、ストック売上も増加しました。また、主に非モビリティ産業向けとなるパッケージソフトウェアの受注数も順調に進捗しました。コスト面においては、クラウドソフトウェアの提供基盤を強化する等、今後のサービス拡張に備えた先行投資を引き続き行いました。

中期経営計画(2022-2028)の実践を通じて、当社グループの持続的成長と企業価値向上の好循環の実現を図ってまいります。株主の皆様におかれましては、今後とも変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長 **大山 堅司**

